

令和8年6月定例会

一般質問通告書

令和8年6月16日(火)

通告順	質問議員名	項目
1	佐藤 八郎	7
2	花井 茂	2
3	飯畑 秀夫	5
4	横山 秀人	6

飯 館 村 議 会

通告順	1	質問議員名	8 番 佐藤 八郎
1. 農林業の復興と再生について			
①	基幹産業である農業支援事業の実態（内容・戸数・面積）と生業の見通しを伺う。		
②	森林面積75%の当村は、林業の復興・再生は重要である。生業として職場（雇用・経営）づくりと、その為の林道・作業技術アップと経営体づくりへの施策と支援内容を伺う。		
2. 美しく安心な環境について			
①	先人達が築き上げた「緑豊かな美しい村」を原発事故により破壊されて15年となる。その村の中に高圧電線・風力発電・太陽光・バイオマスなど、これまでに無かった不安な環境となっているが、村の言う「安全・安心な環境」とは何か。		
②	再生可能エネルギー（自然エネルギー）を活用しての施策を具体的に示して頂きたい。蓄電池・地域共生型の再エネ・営農型太陽光など国の事業があるが、村としての支援策と対応について伺う。		
③	国として「年間被ばく線量1msv以内」との安全基準があるが、原発事故後の村の危険性はどの位置にあるのか伺う。		
3. 商工業の振興について			
①	第7次総合振興計画によれば基本施策が16事業あるが、関係者との周知・協議・推進・支援は、具体的にどのように進め成果を目指すのか伺う。		
4. 村民の健康づくりについて			
①	健診・運動教室・メンタルヘルス対策など、第7次総合振興計画で11事業挙げている。村は多くの事業を業務委託しているが、関係委託先との具体的な協力・共同・連携をどうされているのか伺う。		
5. 医療と福祉向上について			
①	診療と投薬が村民が身近に利用可能な執行とすべきである。現状の課題と見通しを示せ。		
②	原発事故前は、福祉の拠点で「高齢者へのサービス向上」が実行されていたが、現状はまだまだ施設の不利用も多く、事業しようにも無理がある。重要な行政執行の課題をどのようにいつまでに本来の福祉向上に努めるのか。		
6. 子育て支援について			
①	まだまだ放射線への不安がある環境が現実であり、第7次総合振興計画の中で子育て事業として12事業あるが、課題把握と具体的な支援策を伺う。		
②	子どもたちの個性を伸ばす教育として、第7次総合振興計画で13事業あるが、ほぼ継続事業であり、現状の課題把握と具体的な支援策を伺う。		
7. 各行政区の共同作業・保全管理などへの支援について			
①	牧野・部分林・用排水路・ため池・神社・墓など、多くの管理しなければならない実態にあるが、村としてはどう把握され支援しようとしているのか。（国は15年放置された事実を知りながら予算の減額・中止をしている。）村民の代表としてきちんと把握して予算計上・要求すべきであるが、村長の考えを伺う。		

通告順	2	質問議員名	3 番 花 井 茂
1. 農業集落排水事業の現状と今後の方針について			
①	農業集落排水事業の整備状況と実態について、現在の整備地区・処理施設数と震災前と現在に於ける接続戸数の推移について伺う。		
②	処理施設の維持管理について、年間の維持管理費の現状について伺う。		
③	処理施設または管路の耐用年数と老朽化の現状認識について伺う。		
④	今後の人口動向を見据え帰還状況を踏まえ事業規模の方向性と適正化についての考えを伺う。		
2. 旧臼石小学校の民間提案に係る利活用事業者募集について			
①	旧臼石小学校の利活用に係る民間事業者募集の基本方針について伺う。		
②	募集開始から現在までの問い合わせ件数等の応募状況について伺う。		
③	提案事業者の選定にあたって、どのような評価基準を設けているのか伺う。		
④	地域住民の意見や要望をどのように反映していく考えか伺う。		
⑤	今後の選定スケジュール及び見通しについて伺う。		

通告順	3	質問議員名	4 番 飯 畑 秀 夫
1. 医療体制について			
①	いいたてクリニックにて院内処方終了後、薬を受け取るまで時間がかかるという意見がある。改善すべきと思うが行政の考えを伺う。		
②	いいたてクリニックの診療時間を週5日にしてほしいという要望があるが、行政の考えを伺う。		
2. 高齢者世帯等の見守り体制について			
①	一人暮らしや、高齢者世帯等の見守り体制について現状を伺う。		
3. 風力発電について			
①	行政と業者間において地域連携協定を締結したことに対して、住民に説明をしたのか伺う。		
4. 農業施策について			
①	当村の耕作放棄地における現状と課題及び今後の展望を伺う。		
5. 物価高騰対策について			
①	当村独自の物価高騰対策は検討しているのか伺う。		

通告順	4	質問議員名	2 番 横 山 秀 人
1. 高齢者世帯が安心して暮らせるための支援について			
①	高齢者の夫婦世帯・一人暮らし世帯への支援について、現状と今後の高齢化を見据えた取組を伺う。		
②	認知症の予防や進行を遅らせる取組について、現状と今後の高齢化を見据えた対応を伺う。		
③	現在も村外で避難生活を続ける高齢者世帯への支援について、現状と今後必要となる取組を伺う。		
2. だれもが使いやすい公共施設づくりについて			
①	確定申告会場となるビレッジハウスについて、玄関までの通路が石畳で歩きにくく、雨の日は滑りやすいという声がある。高齢者や体の不自由な方のために、玄関近くに駐車場を設け、歩きやすい通路を整備できないか伺う。		
②	交流センターふれ愛館について、ホールからトイレまでが遠く高齢者に負担だという声がある。トイレの新設や講師等控え室トイレの常時使用により、ホール近くで使えるトイレを確保できないか伺う。		
③	村の公共施設全体について、使いやすさや安全性の再点検と、利用者の声を聞く仕組みづくり（アンケート用紙の配布など）を進められないか伺う。		
3. 農地としての利用再開が困難な田畑の取扱いと、農地パトロールについて			
①	農業委員会による農地パトロール（利用状況調査）について、現在の実施状況と今後の進め方を伺う。		
②	利用再開が困難な田畑について、農地台帳との整合性の確保にどう取り組むか伺う。		
③	利用再開が困難な田畑について、所有者への丁寧な説明を行いながら、農地台帳や固定資産税の取扱いが実態に合ったものとなるよう、関係課等と情報共有して取り組む必要があると考えるが、今後どう対応するか伺う。		
4. 牧野利用農業協同組合の今後の運営と土地の活用について			
①	村内各地にある牧野利用農業協同組合について、村は実態をどのように把握しているか伺う。		
②	広大な農地や山林を保有する牧野組合の今後について、村としてどのように支援していくか伺う。		
③	牧野組合の意向を尊重しながら、今後の運営や土地の活用、必要に応じた組織のあり方について、農業委員会などの関係機関も交えて検討する場をつくれぬか伺う。		
5. 野球場の防球ネットとスコアボード新設の費用対効果の検証と公表について			
①	「公共施設等総合管理計画」では、新しい施設は費用対効果を検証して行うとされている。野球場の防球ネットとスコアボードを計画するにあたり、この費用対効果を、どのような方法で、いつ検証するのか伺う。		
②	建設費だけでなく、設置したあとの維持管理や修繕費用など、将来にわたって必要な費用の総額（ライフサイクルコスト）を、どのように見込んでいるか伺う。		
③	検証の結果と費用の見込みを、議会や村民に、いつ・どのような形で知らせるのか伺う。		
6. 自治体や企業と協定を結ぶ際の方針及び手順と、村民への情報公開について			
①	村が自治体や企業と協定を結ぶ際、現在どのような方針や手順で進めているのか伺う。		
②	協定の締結は、制度上、議会の議決案件ではないが、締結前に議会と協議する手順を加えることで、協定先の自治体や企業に対し、「議会との協議を経た協定である」と伝えることができる。それにより、協定に基づく事業を円滑に進められると考える。村の見解を伺う。		
③	協定を結ぶ際の方針や手順、また、協定締結までの経過や今後の事業計画等を、村のホームページで村民に公開できないか伺う。		